いわき民報

発行所
平市田町48 電381・176 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原 登

上仕機械
クリーニング 洗丸 毛織物 模様 染張 染號
京屋染工場 平病院前
長岡 平市南町 電話694番
◇御電話を御利用下さい

ダイナマイト運搬中轟然爆發
死亡二重輕傷十二
中（作築港工事中の椿事

十日午後四時頃江名町大字折戸中ノ作漁港の築港工事海底作業（現場監督齊藤嘉久馬氏の現場で海底潜水作業を終り同町大字中ノ作字入人夫高橋ハル（五二）が雷管三十七本ダイナマイト三十七本を木箱に入れ約一キロ離れた築港事務所（所長天野清二氏）に運んで行く途中現場から十五米離れた地點でつまづきころんだためそのショックで轟然たる大音響と共に大爆發を起し高橋ハル（五二）さんの附近三十米地内丁度風船商人が附近の子供たちを相手に蓄積をして終って歸った後の椿事であった爲居合せた子供たち十一名がそれぞれ爆風で一倒しにされ重輕傷を受けた、なお爆發當時附近を通行中の江名町江ノ浦飲食店中村廣江（五〇）は強烈な爆風で重傷を負ひ小名濱町松田病院に收容したが同日午後十時ころ死亡、連行の弟の星村賀（四三）さんは顔面に重傷を負った、附近家屋の被害は現場監督事務所、雜貨商安龍光一さん外住家のガラス約百枚、戸障子等廣江（五〇）さんは弟、高久村下高久星村賀（四三）と強烈な爆風を負い、中村さんは小名濱松田病院に收容したが同日午後十時ころ死亡、星村さんは顔面に重傷をうけその外附近で遊んでいた同町中ノ作吉田忠一郎氏の妹ツメ（一九）さんは姪のミチ子（二ツ）ちゃんを背負っておった爲顔面に重傷を負い、輕傷者は次の九名を出した

同町大字折戸吉田チエ子（一三）同吉田クニ子（七ツ）同吉田タカ子（一〇）同吉田カヨ子（一ツ）同町大字江名竹内美惠子（六ツ）大字折戸吉田ヒロ子（七ツ）同吉田峰子（一一）

猛烈な爆風に家屋破壞
居合せた子供らは將棋倒し

ダイナマイト爆發現場は作業現場から約十五米離れた地點で運搬者江名中ノ作字入人夫高橋ハル（五二）さんの附近三十米地内丁度風船商人が附近の子供たちを相手に蓄積をして終って歸った後の椿事であった爲居合せた子供たち十一名がそれぞれ爆風で一倒しにされ重輕傷を受けた、なお爆發當時附近を通行中の江名町江ノ浦飲食店中村廣江（五〇）は強烈な爆風で重傷を負ひ小名濱町松田病院に收容したが同日午後十時ころ死亡、連行の弟の星村賀（四三）さんは顔面に重傷を負った、附近家屋の被害は現場監督事務所、雜貨商安龍光一さん外住家のガラス約百枚、戸障子等が破壞された、爆發現場附近に居合せた子供たちは同町中ノ作吉田忠一郎さん妹ツメ子（一九）さんが親戚のミチ子（二つ）ちゃんを背負っておった爲一人とも顔面に重傷を蒙ったが他の八人の子供たちは擦過傷程度であった

指定醫師と打合會
優生保護審査會

平地區優生保護審査會指定醫師の打合せ會を十五日午後一時から本社ホールに、十六日同植田町役場會議室に開き優生保護法第十二條（指定醫は母体に危險を及すものと見た時は墮胎を許可することが出來る）など指定醫の選出でが此頃少くなっているのでこの問題を中心に審議すると共に優生保護法の認識を深めるために解説説明會を行うことになっている

昨夕も停電
市民面喰う

十日夕五時五分から十五分間平市内一帶が停電、夕食時なので市民は面喰った原因は配線の故障

リコール投票
來月十五日と決る

小名濱町選擧監理委員會は十一日午前九時より開き四町議リコール投票日を來月十五日と決定した、なお告示は投票日の二十日以内にすることになっているので今月下旬ごろになる模様である

十七萬圓横領
詐欺で檢擧

湯本町自治署では十日横領詐欺容疑者として磯馬縣佐和郡飯村無職小島寛太（四二）を檢擧した、小島は去年十一日から今年の九月に亘り石城郡勿來町大字久保田赤津呉服店から銘仙、洋服地類の販賣をたのまれその賣上代金一万二千五百円を横領する他七件十五万九千七百円の横領、詐欺を働いたもの

青少年問題の解決へ
月末迄に協議會を結成

青少年の保護育成を図って行くための石城地方青少年問題協議會は月末ごろまでに石城地方事務所の音頭とりで發足する、同協議會は地方事務所、警察署、勞働基準監督署、職業安定所等で構成し定期的に會合して青少年問題をとりあげようとするもの

無免許で危險物を取扱う
監督に關し原勞基署長語る

ダイナマイト並に電氣器管の運搬を女子の危險物取扱の免許證を所持しない者に行わせたことがこの事件を惹起したもので危險物の取扱は免許者でなければならぬことになっているので監督者の責任問題となり注目されているが右に關し原平勞基署長は監督側の立場から次の如く語った

事件調査のため現場に向った者が未だ歸って來ないから判定は出來ないが、築港事務所大飯潤二氏の話ではダイナマイトの取扱主任が留守中に出來た事件で爲橋本人が自ら運搬したという樣であるが、危險なダイナマイトを自ら現場より一キロ位ある築港事務所迄運ぶ樣なことはないと思うし、現場監督や男の勞働者も多數おったというからこれは主任、所長の大きな過失でわないかと考える、問題は縣の事業であるだけ愼重に調査、もしこれが事實とすれば女子年少者の危險有害作業の禁止違反になるものとして處理していく

遲配に近く挽回
お米十四、五日頃入荷

平市内のお米配給は會津地方からの入荷が遲れたため平均三、四日の遲配となっている食糧公團平支所の話では今月の配給豫定は米二十日分、イモ七日分、麥三日分となっているがうち麥は先月イモの代りに前渡してありイモも四日分（中には七日分行った處もある）渡し、米は平均の三日から七日分渡してあるが急を要するので、食糧事務所と連絡して地元の早場米約五百俵を確保、全消費者に六日分は行渡るように十一日配給した遲配の原因は天候不順のため米の集荷が遲れたためで十四五日ごろには入荷する見込みなのでお米の遲配は挽回出來るだろうと語っている

十四日から働く年少者 保護運動週間
座談會 講話等の行事決る

十四日から一週間行われる働く年少者の保護運動に對する打合會は十一日午前十時より平職業安定所で勞基署、勞政事務所、地方事務所、安定所の係員が集って開き同週間中の行事を次の如く決めた

△勞基署、安定所共催の勞働關係法規座談會を平小名濱、湯本の各中學校に二回から二日までの間に社會科の時間を利用して開催する

△週間中平市片倉製糸、小名濱造船所の二カ所で働く年少者の狀況を前記四關係官廳代表者が視察し雇用者側、勞働者側を交えて座談會を開く

△安定所では各學校に職業講話を行う

賃金再交渉あす開く

賃金再交渉の申し入れに對し炭勞では十日その旨に應ずる回答を行い十一日午後一時から平市勞働會館で再開第一回の交渉を行う

落磐で即死

十日午後四時ころ常磐炭礦住吉本坑更生第三斜坑に落磐があり作業中の支柱工手右原善夫（四二）さんは即死

浴場で盜難

好間村北好間字椎ヶ平一運轉手齊藤輝義さんは十日午後六時半ころ平市田町梅の湯に入浴中作業ズボン二着、現金八百円、ライター、運轉手免許證等を盜まれた

常磐小校のガラス盜む

湯本町淺貝常磐炭礦採炭補手武藤某（一九）同機動係阿部某（一九）の兩名は去日二十二日湯本町常磐小學校に忍び込みガラス二十一枚をかっぱらったほか余罪二件を働いたことが判り九日湯本町署に捕まり十一日送檢された、また同町寶海雜貨商大村梅夫（三七）は前記兩名から盜品と知りながらガラスを買い求めたことが判り同じく九日湯本町署に捕まり十一日送檢された

結核豫防の運動展開

十日から一週間行われている結核豫防週間は既報の如く平市三丁目元配炭公關跡に街頭檢診所を開設して血沈檢査、ツベルクリン反應檢査、レントゲン間接撮影などを行っているがまだポスター看板などを街頭に出し一般の認識を高める一方マイクロフォンで街頭をゆく人達に呼びかけ活潑な運動を展開している、なお檢診料は次の通りであるが檢診に來たものには忝なくして吳れた意味からチューインガムの進呈などのサービスを計るなど一般の關心を集めている

◇レントゲン間接撮影二十円◇血沈檢査三十二円◇ツベルクリン反應檢査五円◇喀痰檢査十六円◇血液檢査（鑑別反應）三十二円

なお十六日には宿休日のため休業

平事件の實地檢證
あすから判檢事出張

十二、十三の兩日福島地裁長尾裁判長、有路、西村判事、地檢平支部高橋檢事、福島地檢三浦、大沼檢事、岡林雜渡人及び釋放された被告人立合で平事件の實地檢證を行うことになった十二日は午前十時から平市署及び平周邊、十三日は湯本、内郷兩町署を巡檢する

兩署長立つ
平事件公判證人に

平事件公判の證人として橋本平地區署長は十七日、三十日本多平自治署長は十五日、二十九日伊藤次席は十六、三十日とそれぞれ兩日出廷する

クラブ對抗庭球大會
十三日開催

平庭球クラブ主催郡下クラブ對抗軟式庭球大會は十三日平市松ガ岡コートで開く、現在郡下には二十余のクラブがあり各クラブより三組づつ代表が選出され午前九時より朝を競うことになる

磐高對平工
十二日親善野球

本年度最終の磐高對平工の親善野球は十二日午前十時より平市營球場に開く、同日午後一時よりは早大對常磐の野球試合が行われる

天気予報
十一日【今晩明日とも】北乃至北西の風朝夕は冷込みますが大体良い天氣、明夕頃より薄雲が擴がり始める、海上は大体おだやか明夕頃より多少波立つ

1949年の掉尾に贈る
サービス營業御案内
月火木金 10円ツーレコードパーテイ 6時－9時30分
水（夜） 30円ワンパンドパーテイ
日土（昼） 30円ワンパンドパーテイ 1時－4時30分
50円ツーパンドパーテイ 6時－10時
社交ダンスはオリエンタルダンスホール教授所

安くて美味しい
平華の中華料理
大サービス 支那そば（ラーメン） 三拾圓
わんたん
平名物 中華料理 外食券食堂 平華
▽出前迅速に致します
電話九〇八番

お菓子お茶と酒と洋酒
ニューピンク
平市三田小路

當地方初遠征！
六大學の雄
早稲田大學野球部來る
明十二日＝＝
午後一時より平市營球場
早稲田大學 對 常磐炭礦
一般會員券 五〇圓
學生後援會 三〇圓
常磐小學生團体 三〇圓
當日入場料 一〇〇圓
六〇圓
主催 常磐炭礦行事部
後援 福島民報社 磐城スポーツ連盟 磐城稲門會
會員券市内各商店にて發賣中（雨天の場合中止）

御家庭の皆樣へ
榮養豐富な納豆の委託加工
衛生的な設備を以て調製致します
是非御利用下さい
◇加工賃一升に付五拾円二十個渡し
マルサ食品加工部
株式會社
平市鍛冶町 電374

看護婦及見習看護婦募集
皮膚科 泌尿器科
江尻醫院
平市材木町一二 電二四八

映畫シーズンの秋に魅げ——
新裝成れる世界館
文化勲章受賞
大谷崎の代表作
『痴人の愛』上映と共に
從來御不自由をお掛け致しました座席は最優秀規格一人一脚シートと入替えました
是非一度御觀覽の程御願い申上げます

賣店舗、住宅地 建物賣物アリ 不動産賣買
平市字紺小路踏切際（電三六一）
色川建設部

土地住宅賣買
貸家貸間斡旋
電話葉書御報參上
市内外一圓
平市公會堂通り錦湯トナリ
新規營業所
中央會館
電話九一五番

レクリ週間に寄せて

旅行と生活

志水平八郎

北は北海道より南九州に亘り太平洋と日本海に爽まれて列島狀を爲す我が國土は、春夏秋冬を通じ山河の起狀、綠の樹海、白波と共に畫く海岸線の美等よく自然の恩惠に浴した風光の粹を備えている事は皆く外來觀光客賞讃の辭を待たずとも衆知する處でありましよう白妙の衣に美しい裾野の殘線を畫く富嶽の雄姿、亦白砂青松の濱邊に立つて遙か水平線上に現われる御來光を仰ぐの大觀は、東山三十六峰を背にして立つ五重塔のシルエットと共に私共が幼なかりし頃より數多の雜誌の表紙繪となりグラフとなつて親しんで來た代表的な風景でありましよう近時觀光文化の進歩に伴つて國立公園の指定、日本百景の選定等觀光日本の躍進振は其々施設の整備と相俟つて日一日と顯著なるものが見えて參りました

旅行はこうした觀光を主として生れ、樂しまれて來た事は言う迄もありませんが、その目的は單なる物見遊山的觀光の域より進んで所謂、氣分の轉換による活動力の蓄積を高度に圖り、偉大なる風物に接して自己の修養を思い、更に我國は勿論、世界の國土を知り國情を知つて我國今後の文化的發展に貢獻する大いなる使命ある事を忘れてわなりません、さて旅行にも色々の姿があります、四國遍路の如く信仰に生きるものもあれば、奥の細道にみちのくの旅をあこがれた芭蕉の如きもあります、或は「特急」に搖られて遠く近く觀光榮華版を繰り廣げる旅もあれば、牧馥を終えて勞働に疲れた身体を靜かに山間の出湯に湯治する旅もありましよう亦思い立つまゝリュックを背に、幾山河自然の奥深く大地の息吹きを求める旅もありましよう今や交通機關の發達は西に東に七つの海を越えて世界の旅を容易にする狀勢にあります、旅行はこの樣にして暫し自分の身を心の天外に移す事も出來ー勞働の後の休養を喜び合い、亦明日の勞働えの力強い活力を培つてもくれるのですかくして勞働の喜こび勞働えの感謝も自ら湧いてくる事は言う迄もありません、日一日を旅し歩いた記錄は自己の一生の歴史の一頁を飾り、樂しい思い出は心の隅にいつ迄も宿つて老いも若きも男も女も、共々語り樂しんで盡きる處がありません

或は『百聞は一見に如かず』と言い亦『日光を見ずして結構と言うな』のことわざも旅行に於て其の智識慾を滿喫させてくれる事でありましよう旅する樂しみの後に勞働えの感謝と喜こびを呼び起し、明日えの活動に健康なる身体を鍛え、健全なる精神を養い日日の生活に感激と努力を齊しち得てこそかん光文化の目的も達せられたものと言える事でせう

『文化の日』に當り、特に盤城觀光文化の發表を祈つて止まぬ次第であります

（筆者は和樂路會委員）

値下りしたが賣れぬ

業者の懷さびし秋の點描

衣料品

今年の冬物衣料品値段は昨年と比較して格安になり市内の呉服、洋服古着店の店先には統制のハズれたものがづらりと揃えられてあるもののさつぱり賣行きがかんばしくないこの業者も今年の稅金旋風に耐えかね古着商の中には不景氣に對抗も出來ず閉店するものも目立つて增え、殘つた業者も今後の商賣には極めて悲かん的な面持ちで自由競走時代に變りつつある時勢に對處するのに大童、以下市内呉服、洋服、中古衣類業者の懷さびし秋の點描である—

洋服業　昨年は先生地のものが九割位あり手持の生地が一割位あれば金廻りが良かつた爲注文客からの金融や洋服屋の景氣も戰後最高の樣な印象を與えていたが、今年に入つてからはガラリとこの調子もくるつて先生地が三割、業者配給の紡毛、そ毛生地は賣金の點で二割位しかストック出來ずそれに注文客も三割位減下しているので殘り二割の赤字をひつくるめたこの五割分は結局、ストック生地を多するか、サービスによつて客を見出すかいづれにしても逆詰りのヒドイ現在の洋服屋では、去年の稅金よりも平均五割五分位累積しているため二進も三進もいかないといつた狀態にある、去年は三ツ組背廣平均一万一千五百円位の物が今年は八千五百円位で仕上がつており、生地そのものが中間業者から購入して來た程昨年は客側の景氣もよかつたが、今年は統制がハズされても購入する程余裕がなくなつて來ている、それに既成品の背廣が七千八百円（紡毛）女子の上下ものが四千八百円平均になつているがこれが仕立しても八千五百円五千五百円台と千円平均位しか違つておらない爲既成品の賣行きもかんばしくない、兎もあれ市内四十軒ある洋服屋の中には店をたたんで職人になつた方がましだと悲鳴をあげいる業者もある

呉服商　純絹、スフをのぞいて絹布、そ毛紡毛等統制がハズされ店先には絹紗お召し銘仙等種々な衣料品が出廻つて來たが去年からみるとどの店も一樣に二、三割購買力が減つて來たと語っている、而し衣類切符による糸足袋、手拭放出物資類の購入は依然先を競つて求めている狀態で、配給店舗では一この點をねらつてだき合せ販賣を行い綿糸配給、場合には絹糸をだき合せで幾分でも販賣成績をあげ樣としている、統制がハズされた紡、そ毛、人絹類も指定品として價格統制されており自由競走未だしのかんが濃いが各業者は統制中統一されておつた仕入先を今後はげん選しより安く優秀なところを探し信用を得ようと特に地下運動最中である

古着商　去年の冬は需要期に入つて昨年おととしと同じくぐつと値上がりをしめし古着商も冬物に入つて一息ついたものの今年は衣料品の統制撤廢で洋服、着物地が市場に澤山出廻り出したため値上がりも見られず賣行きの點からみると新物におされ新物七割古物三割といつた比率を示めしている樣だが、矢張り金詰りの影響で古物の値段も去年から見ると二割から三割位値下がりし去年一万円だつた冬物オーバーが八千円位になつている中古品で賣行きの よいものは純綿ものが一番でズボン上着類となつている、而し中古着類商の不景氣は昨年迄の古着景氣で市内に二百九十名も營業商の出たものが現在は百九十名位に減つている、てんからみても百名の自然淘汰が行われ資本の小さい業者は薄利多賣主義にも移向出來ずメッキリ廢業商が多くなつて來ている、結局今後の古着商のたどる道として販賣政策と仕入れ政策というものを上手にやらない時は新物におされて潰滅する時期も眞近かだろうと特に去年と今年とを境に古着商の盛衰は手痛いものが豫想されている

言葉をよくしよう

K　O　生

日本人が他人の評話をするとき、褒めるよりも悪口をする方が多い、多い所では殆ど全部が陰口である、而も實に極端な形容詞を使つた罵言雜言をふるう、盤城の人には特に多いようだ、一カ月位盤城の地を離れていた人でも、先ず最初に口に出すのはこの地方に悪い言葉、陰口の多いことで、しまいには『住みにくい所で』という

何時の頃かタイムズ誌上で記者がこんなことをいつたことを記憶している、それは滿洲國はなやかなりしとき、日本が滿洲にある滿、蒙、支朝、日だつたかその五族に對し『五族協和』とスローガンに掲げた、所がそのとき、滿洲人の一記者が『五族協和』よりも『日日協和』をして欲しいと語つたという、いうまでもなくそれは日本人と日本人が協和してくれとの意である、こんな例をあげて最後にこういつた『アメリカ人は他人の悪評をしない、アメリカで日本人の密入國を密告するのは同胞たる日本人であり、密輸入を密告するのも日本人である』と、私はこれを讀んでなるほどと思つた次第である、これ程日本人同志が悪い言葉を使い、相排撃しているのである

一体どういうわけなのだろう、岡倉天心の『日本の自覺』にだつたか、この原因は德川幕府二百年のスパイ政策—幕府が、全國を出來るだけ細分して、その多くの小藩が互いに監視し合い、情報を幕府關係者に提供し感謝をこうむる—の結果であるといつて、之を島國根性とも名づけている

吾々はこの重大なる人格的な缺點を日本人からとり去り寛容の精神と自他の敬愛と、もつて社會に生活するようにならなければいくら民主政治と叫んだ所で、眞の民主政治には成り難い、而もこの人格的な缺點は生活の主体たる言語であり、その根源は遠く三百年の傳統を持つているのである。

吾々が封建性の打破などと力んでいるがこう迄に大多數の氣附かない大きな封建性の名殘りがあるのではあるまいか、近ごろ、私が悪い言葉で思い出すのは『何々親分』だの『誰々の子分』それから『何々組』だなどと平氣で使われることである、しかも中央の新聞でさかんに使つているのである、民主主義の世に、こうした言葉特に『子分』なんていう言葉は絶体に口にすべきではない、世論を導く一流の新聞がこうなのだから金儲け新聞やエロ、グロ雜誌などでは言語に絶する

こういつた不快な言葉を使う惡習、この汚れた封建的遺物を各人の心からとり去るために啓蒙は大きな努力をすると共に教育の力によつて、盤城の人が陰口を叩き悪い言葉を使う樂しみを滅却したいと思うものである

當才駒の品評會

澤渡、上遠野、川前で開く

百城畜産協組では當才駒の品評會を二十六日より次の日割で行う

△二十六日午前九時澤渡村中寺家市場、出場頭數六十頭△二十八日上遠野村系畜市場、七十頭△三十日川前村楢葉家畜市場、六十頭

なお當日は各會場とも午後二時より褒しようの授與を行う

勞組經理會計の指導講習會

平勞政事務所主催の勞働組合

熔接士の試驗準備講習會

平地區アセチレンよう接協會主催で二十九、三十の兩日行われるアセチレンよう接士の資格試驗に備えて受驗準備講習會を次の日割で開催する

◇學科　二十一、二の兩日午前八時三十分から本社ホール◇實技　二十三日午前八時三十分から佐藤鐵工場

なお講師にはよう接協會と平勞基準係官が當る

アザミ會の研究發表會

十三日開く

アザミ會第二回研究發表會は來る十三日午前十時より平一小講堂に開きピアノ、獨唱、合唱などの外イワキ混聲合唱團（IMC）の出演がある。

いわき俳壇

あざみ集

牽賓子　選

虫音聞く夜の郷愁を病めば癒る　渡邊亜樂子

水のごと月光降れり齒車に　栗崎曉山

蟬しぐれ窓より睡惰のにじみくる　畑井杜幽子

街離りいざよい頻にあまるなり　村上露風子

輪ちさく朝顔けさを咲ききれず　永山千代

盆踊る人は道化師月へわらい　村田赤魚

初嵐剛のトウロウ陽を怖る　佐藤武雄

爭ひて刷かず出しなの時雨かな　酒井寸枝

栗一つ眠る子の掌にあたたまる　津川霞月

モズの聲止むや一瞬暮色濃し　獨活野太睦

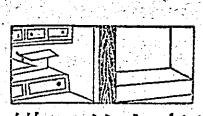
いわき人物

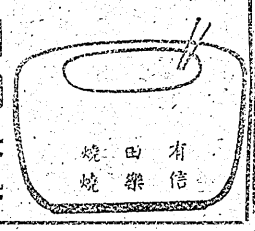
○…平市銀座通りに新築された假稱『丸江デパート』は殆ど完成したがこのほど金壹万円也の賞金を提供して店名を募ることなつた

◇…本紙掲載の特大廣告にひかれてか九日現在で約三百五十余通の應募葉書が寄まり締切日十五日までにあと幾通集まるか豫想もつかない

◇…中には『龍宮』『鈴蘭』『平和』『銀座』など色とりどり『いわきデパート』など本紙名と親戚の樣な名稱もあり爆笑の体—

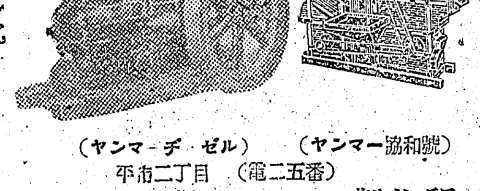
食パン　乾パン　ビスケット類
お好みによりジャム　クリーム　をお付け致します
平市五丁目（電三四二）
開花亭パン店

銘木
ベニヤ板各種
床柱天井板
建築木材一式

銘木店
平市一丁目　電話（平）二五四　店舗　工場　五六〇三二
織田

火鉢がこいしくなりました
【新入荷】
信楽焼　尺三寸　四〇〇圓より
常滑釉藥掛　尺三寸　七五〇圓より
有田焼　九寸　六五〇圓より


武田陶器店
平市一丁目　電二二九番

正確で安い時計は
誠光堂
平市銀座通
電九八八番

農村機械化の相談所
農王の界機農
大臣賞受領

（ヤンマーゼ・ゼル）　（ヤンマー協和號）
平市二丁目（電二五番）
株式會社　常磐ヤンマー製作所

船舶用のゼ・ゼル化

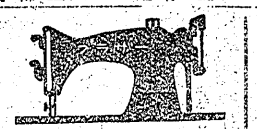
新裝！
貴女がキット
お氣に召す
新らしい
美容室
平市銀座通り
美容室

平市五丁目
釜屋商店
電九・九九・九九九番

靴と運動具は
何んでも豐富に揃い
販賣の…
平市田町復興道路
大塚
電七七

精工舍の時計
常盤堂時計店
平一（電三三九）

眼科
野地醫院
平市鎌田町
平神橋際


ブラザー◎デューキ
ペイン◎アサヒ
海外輸出一級品
石川商會ミシン部
平市一丁目

精神科
平市才槌小路
新田目醫院
電話　15番

豆い茶
名山の
ふもとに茶屋
樂るなり
平市大町電九三〇
茶舗　山登園